

# 2025年3月期 第2四半期 決算概要

2024年11月7日

テルモ株式会社

Chief Financial Officer

萩本 仁



## おことわり

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況等があります。また、この資料に含まれている製品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

# ハイライト

## ■ 売上収益

- 上期として過去最高
- 全カンパニーで需要が継続、為替も寄与し全社で+15%の伸長

## ■ 利益

- 営業利益・調整後営業利益・当期利益の全てにおいて、上期として過去最高
- 適切な費用管理により売上成長を大幅に上回る伸長

## ■ 業績予想の上方修正

- 好調な業績と為替前提の変更を反映
- 売上・利益ともに過去最高を見込む

# P&L, FCF実績

- 売上収益：一時的要因を含むも、グローバルで需要が堅調に推移。TIS、血液センター向けビジネスが牽引
- 営業利益：売上増、価格政策、適切な費用管理による利益率の改善

金額（億円）	FY23 Q2累計	FY24 Q2累計	増減率	為替除く増減率
売上収益	4,439	5,087	15%	8%
売上総利益 (%)	2,283 (51.4%)	2,770 (54.5%)	21%	12%
一般管理費 (%)	1,315 (29.6%)	1,480 (29.1%)	13%	6%
研究開発費 (%)	318 (7.2%)	368 (7.2%)	16%	10%
その他収益費用	15	-46	-	-
営業利益 (%)	665 (15.0%)	877 (17.2%)	32%	15%
調整後営業利益 (%)	756 (17.0%)	1,040 (20.4%)	38%	22%
税引前利益 (%)	664 (15.0%)	851 (16.7%)	28%	
当期利益 (%)	501 (11.3%)	632 (12.4%)	26%	
フリー・キャッシュ・フロー	175	621	255%	

FY23 Q2	FY24 Q2	増減率
2,286	2,505	10%
1,185 (51.8%)	1,395 (55.7%)	18%
664 (29.0%)	732 (29.2%)	10%
164 (7.2%)	194 (7.7%)	18%
12	-38	-
368 (16.1%)	431 (17.2%)	17%
411 (18.0%)	529 (21.1%)	29%
366 (16.0%)	395 (15.8%)	8%
275 (12.0%)	293 (11.7%)	7%

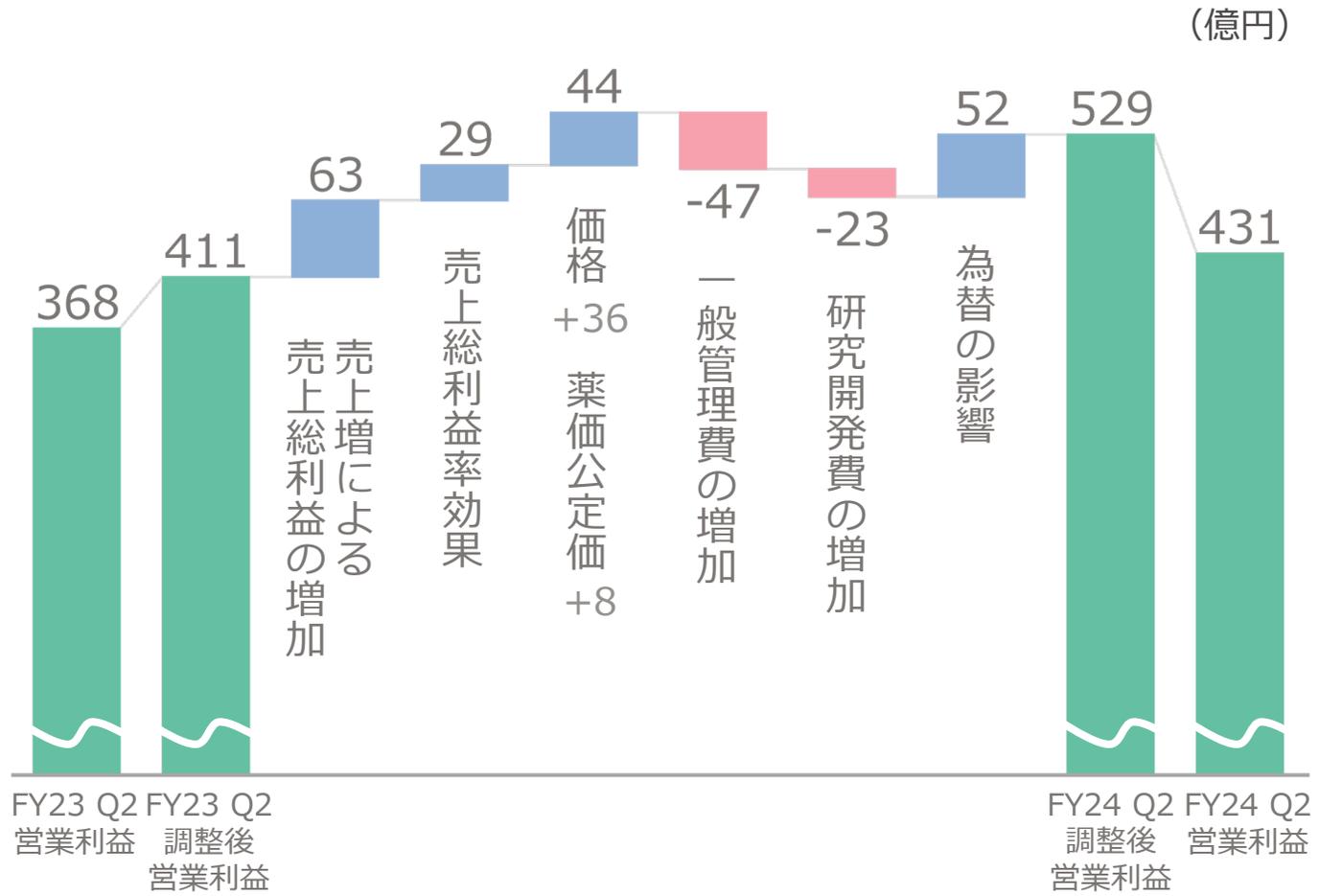
期中平均レート(USD/EUR)

141円/153円

153円/166円

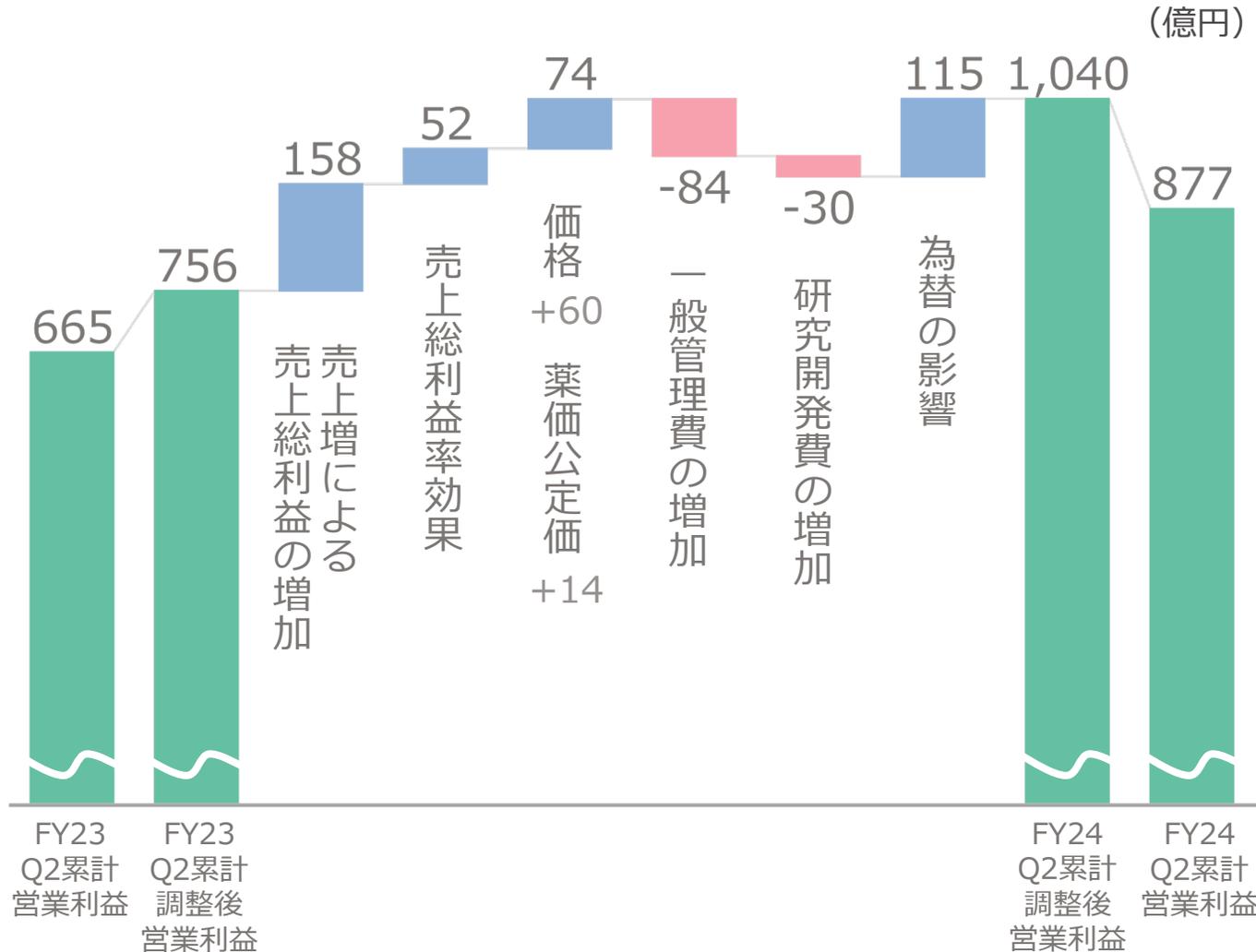
145円/157円 149円/164円

# 営業利益増減分析 (Q2) : 需要継続に加え、為替影響も寄与



- 売上増による売上総利益の増加：  
TIS・血液センター向けビジネスが牽引
- 売上総利益率効果：  
インフレ影響の緩和とコストダウン施策の効果
- 価格：  
中国VBPのマイナス影響を国内外での価格政策効果で相殺
- 一般管理費・研究開発費の増加：  
事業拡大に伴う増加、計画通りに推移
- 為替の影響：  
フロー +22億円、ストック +30億円

# 営業利益増減分析 (Q2累計) : 好調な売上と価格政策が貢献

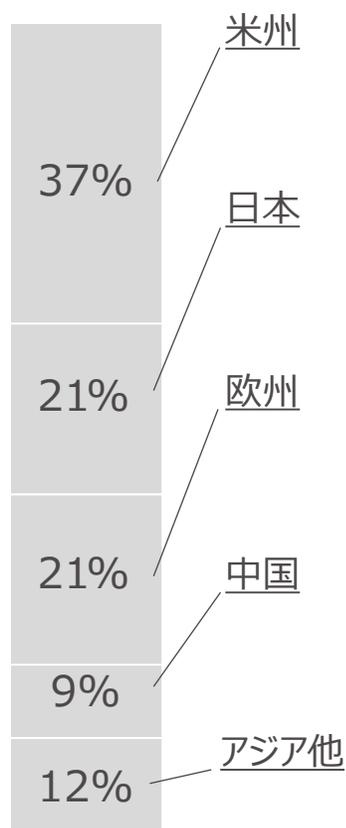


- 売上増による売上総利益の増加：  
TISを中心に心臓血管が牽引
- 売上総利益率効果：  
インフレ影響の緩和とコストダウン施策の効果
- 価格：  
グローバルで価格政策の見直し推進
- 一般管理費・研究開発費の増加：  
事業拡大に伴う増加、計画通りに推移
- 為替の影響：  
フロー +60億円、ストック +55億円

# 地域別売上収益：米州・欧州が牽引し、全地域で順調に進捗

(C&V: 心臓血管、TMCS: メディカルケアソリューションズ、TBCT: 血液・細胞テクノロジー  
TIS: 血管内治療システム、ニューロ: ニューロバスキュラー、CV: カーディオバスキュラー、HCS: ホスピタルケアソリューション、LCS: ライフケアソリューション、PS: ファーマシューティカルソリューション)

FY24 Q2累計  
地域構成比



	売上収益 (億円)	FY24 Q2累計 増減率	コメント
	Q2累計  Q2 ( ) 内は為替影響除く		
FY22	1,381		
FY23	1,537	24%	全カンパニーが為替影響を除いても二桁伸長。C&VではTISとニューロが、TBCTでは血液センター向けビジネスが牽引
<b>FY24</b>	<b>1,906</b>	(16%)	
	1,012		
	1,011	6%	TMCSが大幅に伸長。HCSは価格政策が貢献、PSも計画通り進捗
<b>FY24</b>	<b>1,068</b>		
	772		
	896	16%	C&Vではカーディオロジーと血管が為替影響を除いても二桁伸長。TMCSではPSが、TBCTではアフレスシス治療が好調
<b>FY24</b>	<b>1,040</b>	(7%)	
	384		
	411	8%	C&VではTISでVBPの影響を受けて減収するも、ニューロの商流再編による大幅伸長で相殺
<b>FY24</b>	<b>446</b>	(1%)	
	484		
	585	7%	FY23上期に好調であった血液センター向けビジネスは減収も、C&Vではカーディオロジーが、TMCSではPSが為替影響を除いても二桁伸長し牽引
<b>FY24</b>	<b>627</b>	(1%)	

# C&V：欧米が牽引し売上・利益ともに計画を上回る

(C&V: 心臓血管、TIS: 血管内治療システム、ニューロ: ニューロバスキュラー、CV: カーディオバスキュラー)

(億円)

	Q2累計			Q2			コメント	Q2累計 売上増減	
売上収益	( ) 内は為替影響除く						TIS : 中国ではVBPの影響を受け減収するも、北米の一部アクセス製品における供給問題の解消もあり、グローバルで二桁伸長	+248	
	2,354	2,657	3,063	1,186	1,351	1,496			
調整後 営業利益							ニューロ : グローバルで好調な需要が継続。北米と中国が為替影響を除いても二桁伸長し牽引	+92	
	529	576	769	249	308	397			
利益率							CV : 装置需要が一巡するも、北米が牽引	+18	
	22%	22%	25%	21%	23%	27%			
-----									
								血管 : 北米と欧州が牽引。ハイブリッド製品が順調に展開	+48
								利益 : 増収と収益改善策の効果に加え、販管費を適切にコントロール。為替も寄与し大幅に増益	
FY22			FY23			FY24			

# TMCS：一時的要因含む売上増、価格政策の効果で増収増益

(TMCS: メディカルケアソリューションズ)

(億円)

	Q2累計			Q2			コメント	Q2累計 売上増減
	( ) 内は為替影響除く							
売上収益	938	940	1,043	478	503	525	HCS ホスピタルケア ソリューション : 日本では、FY23下期に実施の価格政策と今年度の薬価改定の効果、輸液セットの好調な販売により増収。海外は、北米での一時的な需要拡大により売上が好調	+65
			11% (9%)			4%	LCS ライフケア ソリューション : CGM（持続血糖測定器）の販売代理店契約の終了に伴う売上減少	-9
調整後 営業利益	81	83	127	37	55	62	PS ファーマシューティカル ソリューション : 日本におけるCDMO事業は計画通り進捗、海外では欧米とアジアのPLAJEXが好調	+47
			53% (58%)			13%	利益 : 増収と価格政策の効果により増益。FY23下期に実施した価格の見直し効果は、今期上期まで発現	
利益率	9%	9%	12%	8%	11%	12%		

# TBCT：血液センター向けビジネス好調による増収増益

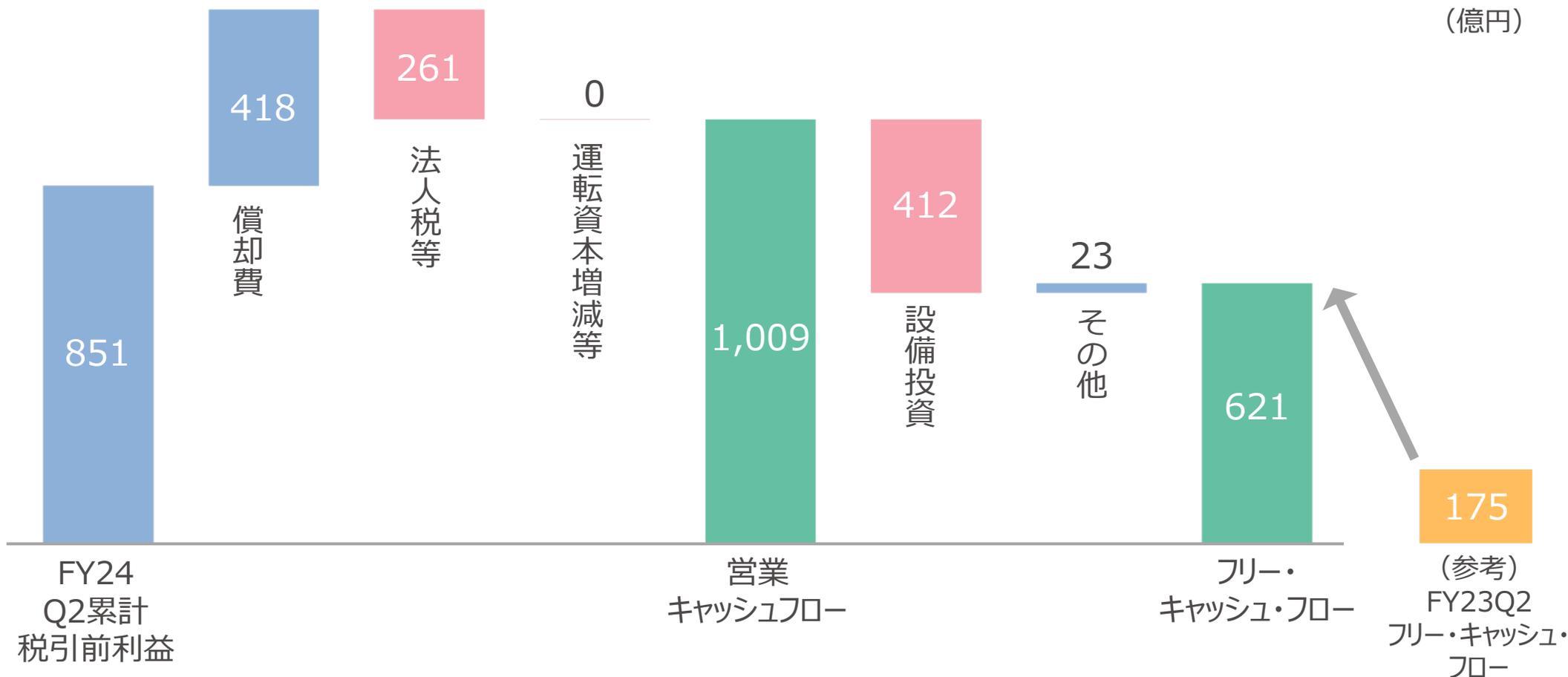
(TBCT: 血液・細胞テクノロジー)

(億円)

	Q2累計			Q2			コメント	Q2累計 売上増減	
売上収益	( ) 内は為替影響除く						血液センター：北米で全血・成分採血システムの売上が好調。Rika（原料血漿採取システム）も順調に展開  アフェレシス治療：米州を中心に、細胞・遺伝子治療に伴う細胞採取の需要拡大により好調な売上  細胞処理：細胞処理システムは競争激化により低迷	+113	
	740	841	980	395	432	484			+30
			17% (9%)			12%			-4
調整後 営業利益	91	106	132	55	48	64	利益：コア事業の増収と、Rika（原料血漿採取システム）の売上増加による収益性改善も寄与し、増益		
			24% (12%)			33%			
利益率	12%	13%	13%	14%	11%	13%			
	FY22	FY23	FY24	FY22	FY23	FY24			

# フリー・キャッシュ・フロー実績：621億円（前年同期比 +446）

(億円)



対前年比	+187	+51	-34	+270	+473	-85	+58	+446
------	------	-----	-----	------	------	-----	-----	------

設備投資は建設仮勘定計上ベース

# 為替に加えて、好調な業績を反映し業績予想を上方修正

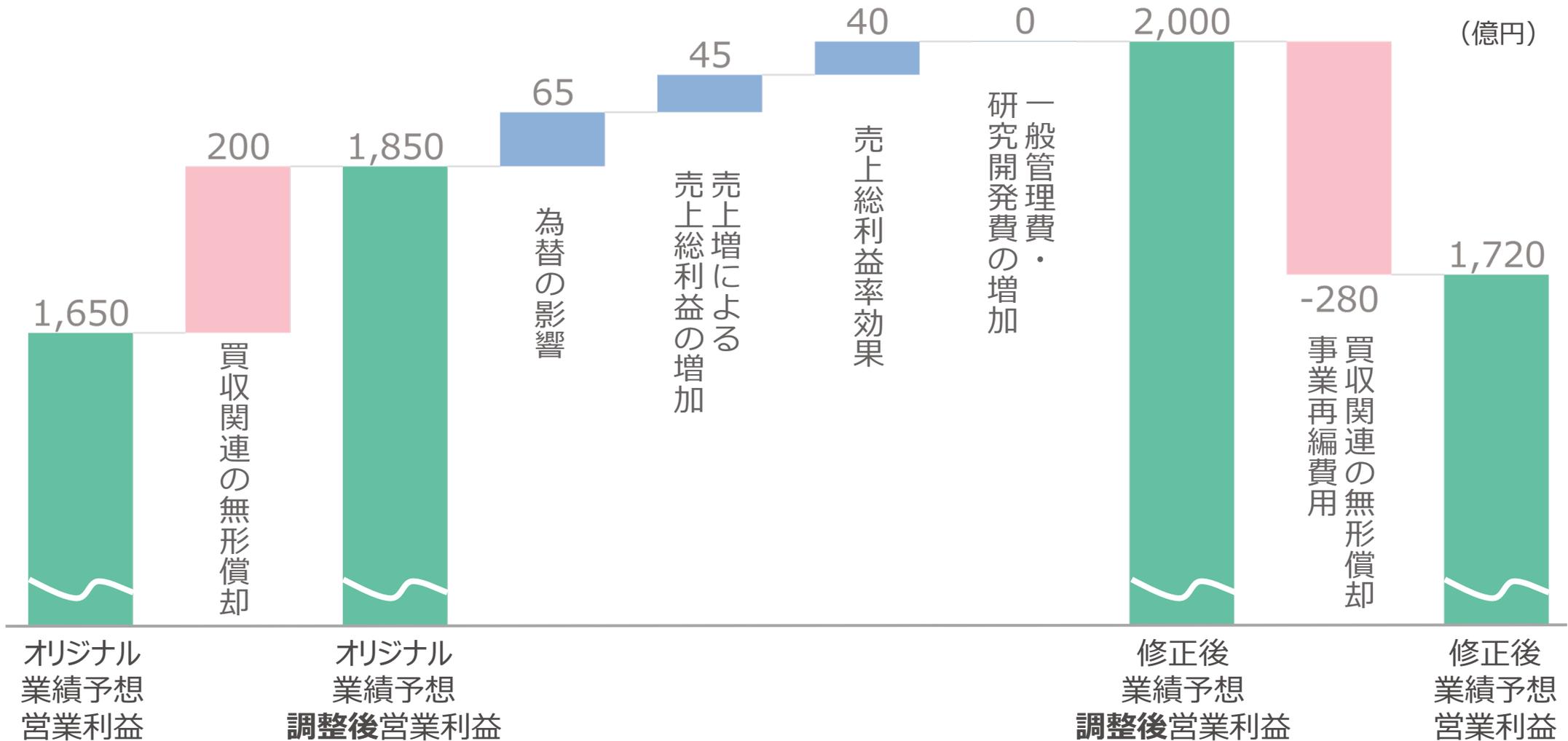
( ) 内は為替影響除く

金額 (億円)	FY23実績 (A)	FY24 従来予想 (B)	FY24 修正予想 (C)	修正額 (C)-(B)	増減率 (C)÷(A)
売上収益	9,219	9,800	10,100	+300	+10% (+8%)
営業利益 (営業利益率)	1,401 (15.2%)	1,650 (16.8%)	1,720 (17.0%)	+70	+23% (+16%)
調整後営業利益 (調整後営業利益率)	1,568 (17.0%)	1,850 (18.9%)	2,000 (19.8%)	+150	+28% (+22%)
当期利益	1,064	1,220	1,245	+25	
ROIC	7.1%	7.6%	7.9%		
ROE	8.7%	8.9%	9.2%		
通期 業績予想前提レート(USD/EUR)		145円/155円	149円/163円		
下期 業績予想前提レート(USD/EUR)		145円/155円	145円/160円		

カンパニー別 金額 (億円)	売上収益					調整後営業利益				
	FY23 実績 (A)	FY24 従来予想 (B)	FY24 修正予想 (C)	修正額 (C)-(B)	増減率 (C)÷(A)	FY23 実績 (A)	FY24 従来予想 (B)	FY24 修正予想 (C)	修正額 (C)-(B)	増減率 (C)÷(A)
C&V	5,557	5,818	6,030	+212	+9% (+6%)	1,239	1,415	1,517	+98	+22%
TMCS	1,976	2,100	2,110	+10	+7% (+6%)	198	235	246	+11	+24%
TBCT	1,683	1,880	1,960	+80	+16% (+14%)	164	235	248	+13	+51%

# 調整後営業利益の上方修正のポイント

為替に加えて、海外での好調な業績や生産オペレーションの効率化も寄与し150億円の上方修正



# 参考資料

# P&L (四半期推移)

(億円)

	FY23 Q2 (7-9月)	Q3 (10-12月)	Q4 (1-3月)	FY24 Q1 (4-6月)	Q2 (7-9月)
売上収益	2,286	2,391	2,389	2,582	2,505
売上総利益	1,185 (51.8%)	1,266 (52.9%)	1,243 (52.0%)	1,376 (53.3%)	1,395 (55.7%)
一般管理費	664 (29.0%)	707 (29.6%)	737 (30.9%)	748 (29.0%)	732 (29.2%)
研究開発費	164 (7.2%)	173 (7.3%)	199 (8.3%)	174 (6.7%)	194 (7.7%)
その他収益費用	12	5	39	-8	-38
営業利益	368 (16.1%)	390 (16.3%)	346 (14.5%)	446 (17.3%)	431 (17.2%)
調整後営業利益	411 (18.0%)	441 (18.5%)	371 (15.5%)	511 (19.8%)	529 (21.1%)

四半期 平均レート	USD	145円	148円	149円	156円	149円
	EUR	157円	159円	161円	168円	164円

# 販管費（四半期推移）

(億円)

		FY23 Q2 (7-9月)	Q3 (10-12月)	Q4 (1-3月)	FY24 Q1 (4-6月)	Q2 (7-9月)
人件費		349	371	373	398	384
販促費		44	54	54	52	47
物流費		46	49	51	51	59
償却費		61	65	66	70	68
その他		164	168	192	178	175
一般管理費 (売上比率)		664 (29.0%)	707 (29.6%)	737 (30.9%)	748 (29.0%)	732 (29.2%)
研究開発費 (売上比率)		164 (7.2%)	173 (7.3%)	199 (8.3%)	174 (6.7%)	194 (7.7%)
合計 (売上比率)		828 (36.2%)	881 (36.8%)	937 (39.2%)	922 (35.7%)	926 (37.0%)
四半期 平均レート	USD	145円	148円	149円	156円	149円
	EUR	157円	159円	161円	168円	164円

# 販管費（前年同期比）

（億円）

	FY23 Q2累計	FY24 Q2累計	増減	増減率	為替除く 増減率	FY23 Q2	FY24 Q2	増減	増減率
人件費	685	782	97	14%	7%	349	384	35	10%
販促費	93	99	6	6%	1%	44	47	3	7%
物流費	94	109	16	17%	11%	46	59	13	28%
償却費	119	137	18	15%	9%	61	68	6	11%
その他	325	353	28	9%	3%	164	175	11	7%
一般管理費 (売上比率)	1,315 (29.6%)	1,480 (29.1%)	165	13%	6%	664 (29.0%)	732 (29.2%)	68	10%
研究開発費 (売上比率)	318 (7.2%)	368 (7.2%)	50	16%	10%	164 (7.2%)	194 (7.7%)	30	18%
合計 (売上比率)	1,633 (36.8%)	1,847 (36.3%)	215	13%	7%	828 (36.2%)	926 (37.0%)	98	12%

# 調整後営業利益：調整額

(億円)

	FY23 Q2累計	FY24 Q2累計	FY23 Q2	FY24 Q2
調整後営業利益	756	1,040	411	529
調整① 買収無形資産の償却費	-97	-109	-50	-53
調整② 一時的な損益	6	-54	8	-45
営業利益	665	877	368	431

※ 調整項目に含まれる費用・収益の例

- 買収関連費用
- 訴訟関連損益
- 減損損失
- 事業再編費用
- 損害保険収入
- 災害による損失
- その他一時的な損益

調整②「一時的な損益」の内訳	FY23 Q2累計	FY24 Q2累計
事業再編費用	-7	-66
オリンパステルモバイオマテリアル株式売却益	13	-
TBCT土地売却益	-	14
その他	-	-1

# 設備投資、償却費、研究開発費

(億円)

	FY21	FY22	FY23	FY24Q2累計	FY24予想
設備投資	692	758	784	412	930
償却費	532	635	702	382	770
買収無形償却費	161	188	200	105	200
それ以外	371	447	502	277	570

設備投資は、建設仮勘定計上ベース・リース含まず、償却費はリース償却含まず

- FY24Q2累計（412億円）：CDMO（開発製造受託）等生産体制強化のため甲府工場内の新棟建設他、TISおよび血液・細胞テクノロジーの増産設備、原料血漿採取関連、R&D投資、基幹システム（SAP）等のIT投資を継続

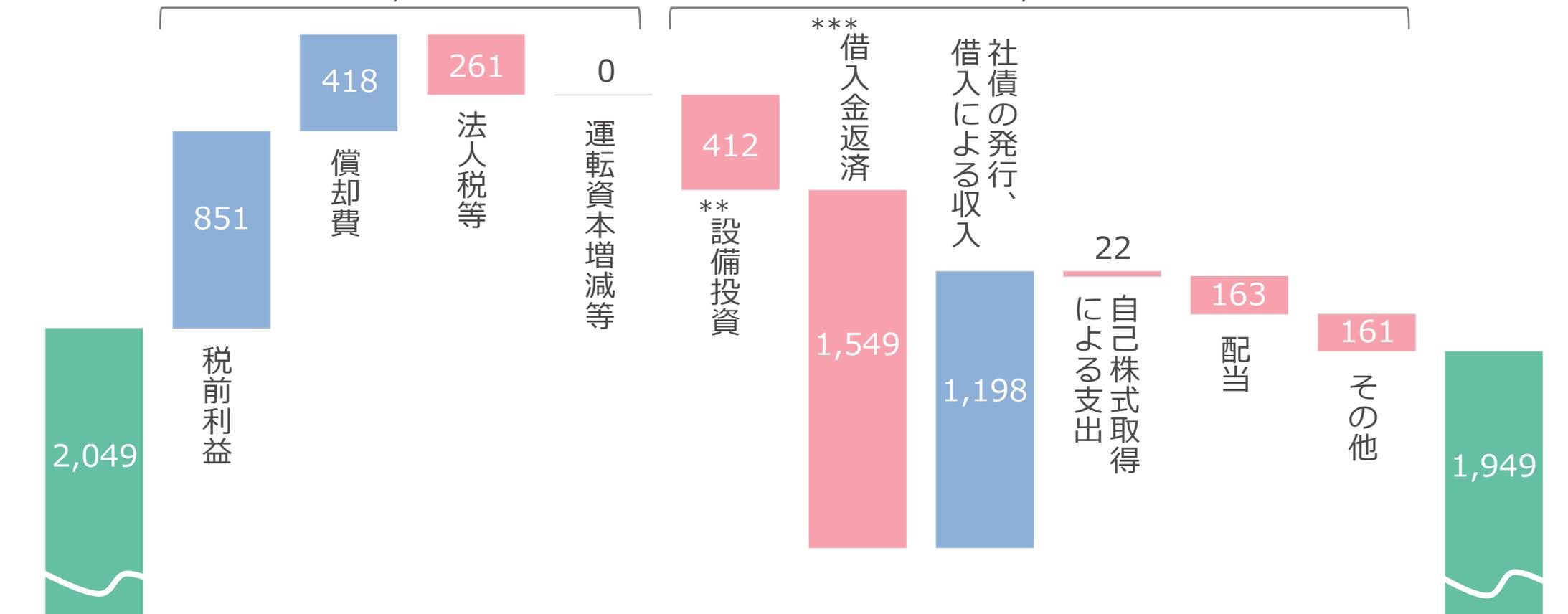
	FY21	FY22	FY23	FY24Q2累計	FY24予想
研究開発費	518	616	691	368	715

# キャッシュフロー（Q2累計）

営業キャッシュフロー  
+1,009

投資・財務キャッシュフロー  
-1,109

(億円)

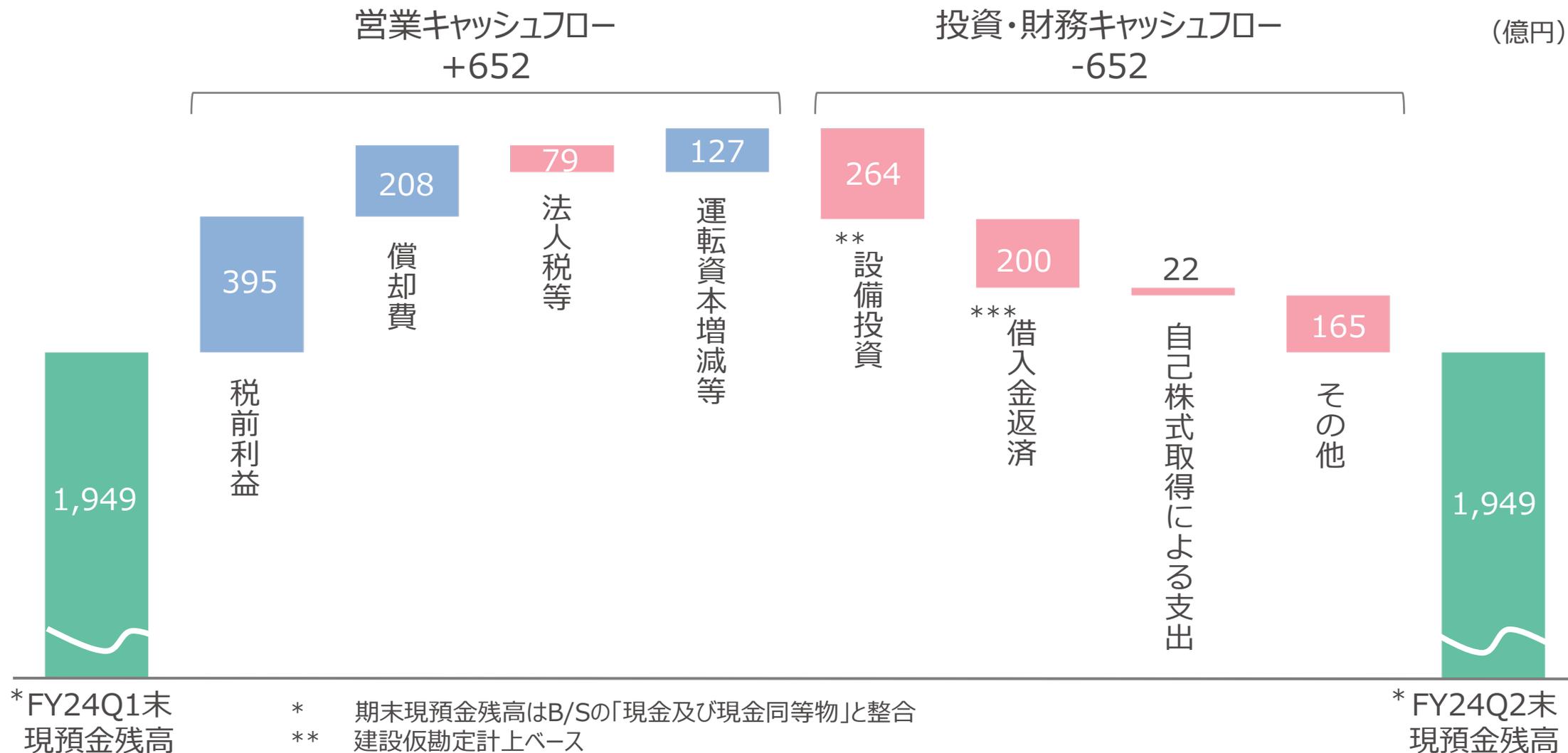


\* FY23末  
現預金残高

- \* 期末現預金残高はB/Sの「現金及び現金同等物」と整合
- \*\* 建設仮勘定計上ベース
- \*\*\* デリバティブ決済考慮後

\* FY24Q2末  
現預金残高

# キャッシュフロー（Q2）



\* FY24Q1末  
現預金残高

- \* 期末現預金残高はB/Sの「現金及び現金同等物」と整合
- \*\* 建設仮勘定計上ベース
- \*\*\* デリバティブ決済考慮後

\* FY24Q2末  
現預金残高

# 為替感応度

1円の円安に対する年間影響額（フロー） （億円）

	USD	EUR	中国元
売上収益	25	11	39
調整後営業利益	1	5	23

1円の円安に対する影響額（ストック）

	USD	EUR	中国元
調整後営業利益	-2.5	-0.6	-2.0

